

2014年3月期 決算説明会

2014年5月15日

eCREO) 株式会社クレオ

ZeeM

CREOSOLUTION
クレオソリューション

FUDEMAME

ICT
Innovation
Company
CREO Networks CO.,LTD.
株式会社クレオネットワークス

CCL
CUSTOMER
COMMUNICATION
& LINK

目次

Index

I. 決算概要

2014年3月期 決算概要	P. 3
2014年3月期 売上の概要	P. 4
2014年3月期 営業利益の概要	P. 5
2014年3月期 損益計算書の概要	P. 6
2014年3月期 貸借対照表の概要①	P. 7
2014年3月期 貸借対照表の概要②	P. 8
2014年3月期 キャッシュフロー計算書の概要	P. 9
2015年3月期の計画	P. 10

II. 事業の概況

セグメント毎の概況 クレオマーケティング事業	P. 12
セグメント毎の概況 クレオソリューション事業	P. 13
セグメント毎の概況 筆まめ事業	P. 14
セグメント毎の概況 クレオネットワークス事業	P. 15
セグメント毎の概況 クリエイトラボ事業	P. 16
その他特記事項	P. 17
【ご参考】リリース一覧(2013年10月～2013年12月)	P. 18
【ご参考】リリース一覧(2014年 1月～2014年 3月)	P. 19

決算概要

Financial Results

2014年3月期 決算概要

(単位:百万円)

	前期(2013/3期) 実績	当期(2014/3期) 実績	増減率 対前年同期比	当期(2014/3期) 計画値
売上	11,044	11,387	3.1 %	11,000~12,000
営業利益	434	259	△40.2 %	—
経常利益	439	274	△37.5 %	200~300
当期純利益	356	44	△87.6 %	30~100

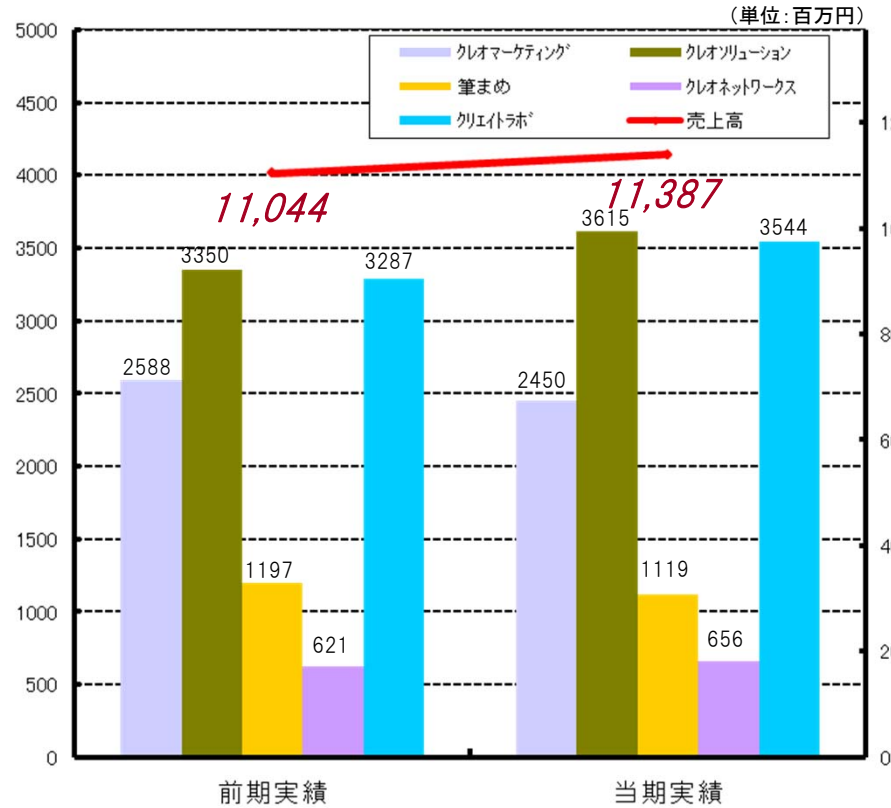
※当期(2014/3期)計画値は
2014/2/28発表の修正数値

■ 連結決算概要について

- ・当期実績に関しては、売上、経常利益、当期純利益、共に修正した公表値内。
- ・売上は、主にクレオソリューション事業・クリエイラボ事業が堅調に推移し、前期より微増。
- ・営業利益、経常利益、当期純利益に関しては、クレオマーケティング事業における、不採算プロジェクト対応が長引いたため、前期より大幅に減少。

2014年3月期 売上の概要

売上高: セグメント別



四半期別売上高

(単位: 百万円)

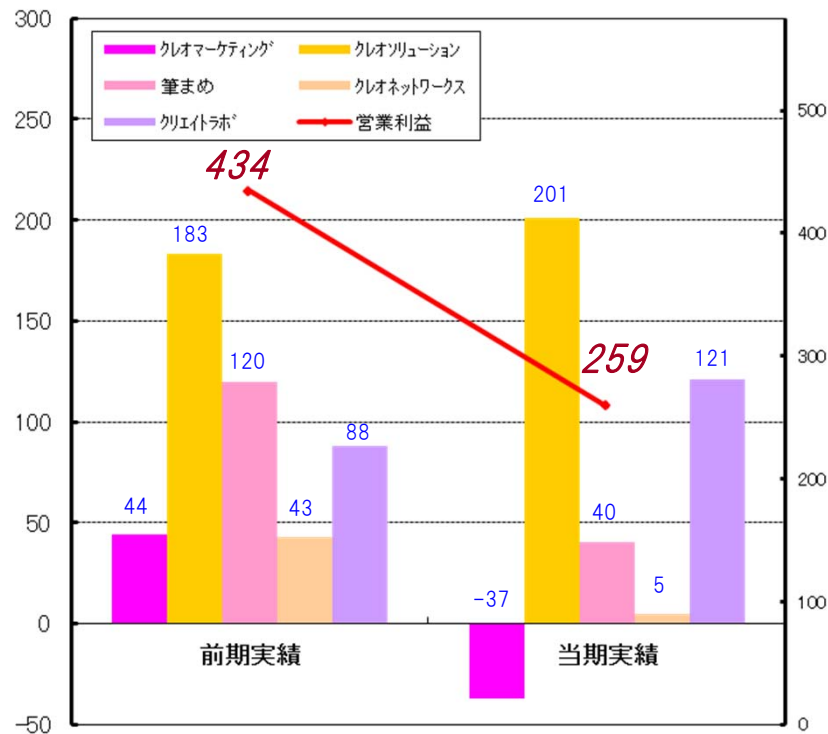
	1Q	2Q	3Q	4Q
前期	2,109	3,154	2,736	3,044
当期	2,164	3,162	2,730	3,329

	前期 (2013/3期) 実績	当期 (2014/3期) 実績	増減額	増減率
クレオ マーケティング	2,588	2,450	△138	△5.3%
クレオ ソリューション	3,350	3,615	265	7.9%
筆まめ	1,197	1,119	△78	△6.5%
クレオ ネットワークス	621	656	35	5.7%
クワイラボ	3,287	3,544	257	7.8%
連結合計	11,044	11,387	343	3.1%

2014年3月期 営業利益の概要

営業利益:セグメント別

(単位:百万円)



四半期別営業利益

(単位:百万円)

	1 Q	2 Q	3 Q	4 Q
前期	△49	295	△119	306
当期	△167	322	70	34

	前期 (2013/3期) 実績	当期 (2014/3期) 実績	増減額	増減率
クレオ マーケティング	44	△37	△81	-
クレオ ソリューション	183	201	18	10.1%
筆まめ	120	40	△80	△65.9%
クレオ ネットワークス	43	5	△38	△88.0%
クエイラボ	88	121	33	38.2%
連結合計	434	259	△175	40.2%

※連結合計は上記表記以外にセグメント間取引の消去や
 全社費用(セグメント間取引消去)を加味した合計値と
 なっております。

2014年3月期 損益計算書の概要

〔百万円未満は切り捨て〕

主な科目	当期 (2014/3期)		前期 (2013/3期)
	金額	増減	金額
売上高	11,387	343	11,044
営業費用	11,127	517	10,610
営業利益	259	△175	434
営業外損益	15	10	5
経常利益	274	△165	439
特別利益	26	26	—
特別損失	127	125	2
税引前当期利益	173	△263	436
法人税等	123	46	77
少数株主利益(控除)	5	3	2
当期純利益	44	△312	356

増減ポイント

〈売上高〉〈営業損益〉

・「決算の概要」の通り

〈特別損失〉

・ソフトウェア評価損の計上

2014年3月期 貸借対照表の概要①

〔百万円未満は切り捨て〕

主な科目	2014/3末		2013/3末
	金額	増減	金額
資産合計	6,782	249	6,533
流動資産	5,603	114	5,489
現金・預金	3,148	225	2,923
受取手形及び売掛金	2,041	48	1,993
棚卸資産	195	△59	254
その他	216	△102	318
貸倒引当金	-	-	-
固定資産	1,179	135	1,044
有形固定資産	174	3	171
無形固定資産	706	54	652
のれん	2	△3	5
その他	704	58	646
投資等	298	78	220

増減ポイント

<流動資産>

■ 現金及び預金

・筆まめ等製品売上の入金等により増加

■ 受取手形及び売掛金

・システム開発3月検収による増加

<固定資産>

■ 無形固定資産

・筆まめ、ZeeMの開発投資による増加

■ 投資等

・ビジネスブレイン太田昭和への出資による増加

2014年3月期 貸借対照表の概要②

〔百万円未満は切り捨て〕

主な科目	2014/3末		2013/3末
	金額	増減	金額
負債合計	2,180	259	1,921
流動負債	2,087	265	1,822
買掛金	472	24	448
その他	1,610	237	1,373
固定負債	93	△6	99
純資産合計	4,602	△10	4,612
資本金	3,149	0	3,149
資本剰余金	743	0	743
利益剰余金	843	0	843
自己株式	△178	△24	△154
株式等評価差額金	7	7	0
少数株主持分	36	6	30
負債純資産合計	6,782	249	6,533

増減ポイント

<流動負債>

■ 未払法人税等

- ・課税所得による増加

<純資産>

- ・自己株式取得による減少及び上場株式の含み益増加

2014年3月期 キャッシュフロー計算書の概要

〔百万円未満は切り捨て〕

主な科目	2014/3末		2013/3末
	金額	増減	金額
営業活動CF	978	885	93
税金等調整前当期純利益	173	△263	436
減価償却費	501	184	317
売上債権の増減額(増加:△)	△48	209	△258
棚卸資産の増減額(増加:△)	57	22	34
仕入債務の増減額(減少:△)	23	△88	111
その他	272	818	△546
投資活動CF	△686	△32	△654
有形固定資産の取得	△48	△33	△15
無形固定資産の取得	△561	68	△629
その他	△77	△67	△10
財務活動CF	△67	14	△81
長期借入による収入	-	△9	9
長期借入の返済による支出	-	15	△15
その他	△67	8	△75
現金及び現金同等物の期首残高	2,923	△643	3,566
現金及び現金同等物の期末残高	3,148	225	2,923

増減ポイント

〈営業活動
キャッシュフロー〉
・税金等調整前四半期
純利益、減価償却費等
によって営業活動CF
はプラス。

〈投資活動
キャッシュフロー〉
・製品開発投資の支出
等による資金使用。

2015年3月期の計画

(単位:百万円)	第2四半期累計		通期		
	2014/3期 実績	2015/3期 計画値	2014/3期 実績	2015/3期 計画値	計画値増減額 前年実績比
売上	5,326	5,200~ 5,600	11,387	11,500~ 12,500	1.0%~9.8%
経常利益	158	60~100	274	300~400	9.2%~45.6%
当期(四半期) 純利益	87	10~50	44	200~300	354.0%~580.9%

2015年3月期 通期計画値について

- 売上は2014年3月期実績より、更なる上積みを目指す。
- 経常利益、当期純利益に関しては、今期下方修正の反省を踏まえ、堅実な数字の達成を目指す。
- 配当は昨年度実績と同等(期末5円)を計画。

事業の概況

Enterprise General Condition

セグメント毎の概況

クレオマーケティング事業



中心会社

株式会社クレオマーケティング

事業概要

企業の新たな価値創造による競争力向上を支援するトータルICTソリューションの提供

経営者、管理職から社員まで、企業の新たな価値創造による競争力向上を支援するトータルICTソリューション「ZeeM(ジーム)」や組み込み系ソフトウェア開発などを提供しています。

ZeeM事業

法人向け基幹系ソリューションZeeM(ジーム)を提供。会計・人事給与などの製品を幅広くラインナップ。

関西事業

法人向け業務システムや組み込み系ソフトウェア開発、ZeeMの提供などを関西地方を中心に展開。

BPO事業

クレオグループ内に対して管理業務のシェアードサービスを行っています。



事業概況

- 前期に発生した不採算プロジェクトの影響が今期にも長引いた結果、機会損失ならびに製品維持メンテナンス費用等が想定以上となった事が大きな要因となり、売上は微減、利益は大幅減となる。
- 次期は、今期の反省を踏まえ、組織とプロジェクト管理体制を変更し同様事象の発生を防ぎ、大株主であるアマノ社との協業を更に進め、売上と利益の改善を目指す。

セグメント毎の概況

クレオソリューション事業



中心会社

株式会社クレオソリューション 株式会社クレオサンライズ(2013/10/2 新設)

事業概要

システムやネットワークの構築から、各種業務アプリケーションの開発

独立系のシステム開発企業として培ったハードウェア・ソフトウェアに関する豊富なノウハウをもとに、顧客に最適なシステム環境の実現をサポートしています。多彩な技術を統合し、あらゆる業種業態の顧客に対して競争力向上と業務革新をもたらすソリューションの提供に努めています。



サービス事業

Yahoo!JAPAN と展開している「安否確認サービス」や、Eコマース向けロコミプラットフォーム「SCP」など、協業によるサービス開発や独自サービスの企画・開発

アウトソーシング事業

大手企業に対するインフラ構築、運用保守などのアウトソーシングサービスの提供。

ソリューション事業

ネットワークやシステムの企画・開発から構築、アプリケーションソフトの導入、運用サポートまでに対応する、システムインテグレーションサービスの提供。

事業概況

- 既存顧客との関係強化による受注増、教育・組織・環境を主とした人財投資、継続的なトラブルプロジェクト防止を徹底した結果、前期より売上・利益共に堅調に増加となる。
- 次期は、今期の良い流れを継続し、更なるサービス品質の向上による顧客との信頼を強固にする事と、サービスの軸となる人財育成を進め、売上・利益基盤を強固なものとする。

セグメント毎の概況

筆まめ事業



中心会社

株式会社筆まめ

事業概要

はがき・住所録ソフト筆まめを中心とした個人と法人のお客様に向けた製品・サービスの提供

パッケージソフト製品の代表格「筆まめ」シリーズの企画・開発・販売をはじめ、DTPソフト「パーソナル編集長」シリーズ、フォトムービーソフト「デジカメde!!ムービーシアター」シリーズなどの製品・サービスを展開し、それらを個人向け製品や、法人向けライセンス製品として提供しています。



事業概況

- 今期は、主力製品である、毛筆ソフト「筆まめVer.24」製品の市場縮小が大きく影響し、売上・利益ともに前期を下回る。
- 次期も、既存製品の売上を維持しつつ、Webサービスやモバイルアプリとの連動や、ダウンロード販売の強化、新規サービスの実現を目指す。

セグメント毎の概況

クレオネットワークス事業



中心会社

株式会社クレオネットワークス

事業概要

ICT基盤サービスプラットフォームとメディアプラットフォームの提供

多くの企業が事業活動を加速している今、ICT資産をいかに効率的に維持・管理・運用していくかが、事業を成功へ導くための重要命題です。クレオネットワークスではクラウドを中心としたICT基盤サービスを融合し、ICT最適化を目指すサービスを提供しています。



事業概況

- ・ビジネス基盤サービス「SmartStage」を中心としたサービス展開が堅調に進み、売上は微増となる。
- ・利益に関しては、継続的な開発投資に伴うソフトウェア償却負担増による売上原価の増加と、体制強化のための人員増強に伴う人件費等の販売費及び一般管理費の増加などにより、前期を下回る。
- ・次期は、他社との業務提携を活かし製品販売網を広げ、売上・利益増を目指す。

*[SaaS]: (Software as a Service):必要な機能を必要な分だけサービスとして利用できる形態のソフトウェア (アプリケーション)。
 *[PaaS]: (Platform as a Service):ソフトウェアの構築や稼働するためのプラットフォームを、ネットワーク経由で利用できるサービス提供形態。
 *[IaaS]: (Infrastructure as a Service):システムの構築、及びシステムを稼働させる基盤そのものをネットワーク経由で利用できるサービス提供形態。

セグメント毎の概況

クリエイトラボ事業



中心会社

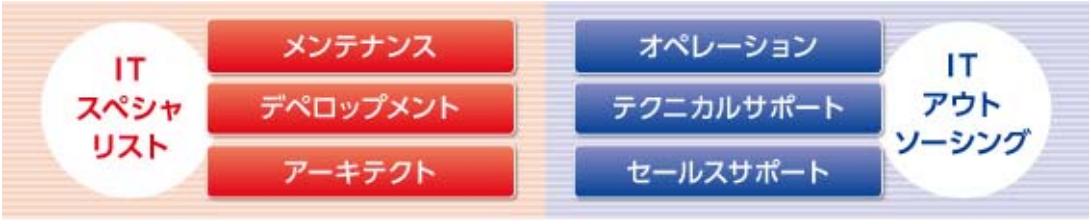
株式会社クリエイトラボ 株式会社セールスゲイト 株式会社アイティアイ

(株式会社ヒューマン・ネットワークは2014/4/1付で株式会社セールスゲイトに商号変更しております)

事業概要

テクニカルサポート、運用、マーケティングのITアウトソーシングサービスとITスペシャリストを提供

『テクニカルサポート、運用、マーケティングの領域』でITアウトソーシング事業を展開し、
大手メーカー、大手プロバイダー、大手ソフトウェアハウスのテクニカルサポートや
システムの保守・運用、IT機器・サービスのご購入に関するご相談や製品の販売と
IT人財の派遣を提供しています。



事業概況

- ・売上は、サービス品質の向上、既存顧客および社内のコミュニケーション強化に努めた結果、商談数が増加し、微増となる。
- ・利益は、徹底したコスト削減と一部事業売却に係る利益貢献により大幅な増加となる。
- ・次期も、サービス品質の向上、既存顧客および社内のコミュニケーション強化を続け受注増を目指す。

■ その他特記事項

創業40周年の御礼

当社は 2014年3月22日で創業40周年を迎えることとなりました。
これもひとえに皆様のご支援の賜物と改めて心よりお礼申し上げます。

当社筆頭株主であるアマノ株式会社との協業進捗について

■2013年3月8日付で当社筆頭株主となりましたアマノ株式会社との協業は
前回第2四半期決算説明会でお伝えした内容を軸に下記の形で進んでおります。

【クレオマーケティング事業】

- ・就業・給与・人事システム面では、アマノ株式会社の「TimePro-VG就業」とクレオマーケティングの「ZeeM人事給与・会計」連携強化が継続中。
- ・営業面ではアマノ社の販売網を活かした営業活動を推進中。
- ・関西事業においては、アマノ株式会社の製品開発支援が進行中。

【筆まめ事業】

- ・アマノ株式会社のアマノ公式オンラインショップにて、パッケージ製品販売中。

【クリエイトラボ事業】

- ・保守サポートや人材派遣などでアマノ株式会社に対して、クリエイトラボの業務提供中。

【ご参考】リリース一覧(2013年10月～2013年12月)

	赤字:主なIR 黒字:主なプレスリリース
10月	<ul style="list-style-type: none"> ・【筆まめ】『Excelで宛名印刷3』2013年10月4日(金)発売 ・【クレオネットワークス】クレオネットワークスとウイングアーク戦略的業務提携を締結 ・【クレオネットワークス】『BizPlatformダッシュボードオプション』を販売開始 ・【筆まめ】『ピクチャミクス4』2013年11月8日(金)発売
11月	<ul style="list-style-type: none"> ・【筆まめ】『筆まめ年賀2014』2013年11月1日(金)より公開 ・【筆まめ】『筆まめアドレス帳 for iPhone』『筆まめアドレス帳 for Android』2013年11月1日(金)より配信 ・【筆まめ】『筆まめ純正デザイン集Select2014』シリーズを2013年11月1日(金)より発売 ・【筆まめ】『筆まめ』から、Yahoo! JAPAN年賀状での印刷注文が可能に ・【クレオネットワークス】株式会社JALインフォテック、クラウド型BPMシステム「BizPlatform」を導入
12月	<ul style="list-style-type: none"> ・【筆まめ】『筆まめニュースパック』を2013年12月2日(月)より発売 ・【クレオネットワークス】「ラクスル」が自動組版・版下生成システム「W2P クラウド」を導入 ・【クレオマーケティング】基幹系業務システムのための「ZeeMクラウド導入サービス」を提供開始 ・【クレオマーケティング】ジェイアイエヌの人事給与・勤怠管理統合システム構築支援

【ご参考】リリース一覧(2014年1月～2014年3月)

	赤字:主なIR 黒字:主なプレスリリース
1月	<ul style="list-style-type: none"> ・【クレオマーケティング】学校法人加計学園、給与管理基盤をZeeM人事給与 学校法人版に刷新 ・【筆まめ】日本コンベンションサービス、クレオマーケティングの「ZeeM人事給与」を採用 ・ 代表取締役の異動に関するお知らせ(2014年4月より林から阿南に異動)
2月	<ul style="list-style-type: none"> ・【筆まめ】『筆まめVer.24 オールシーズンパック』2014年3月7日(金)より発売 ・【筆まめ】『結婚式ペーパーアイテムコレクション』を2014年2月28日(金)より発売
3月	<ul style="list-style-type: none"> ・【クレオソリューション】2014年03月17日(月)にYahoo!安否確認セミナーを開催 ・【筆まめ】『Foxit PhantomPDF 6』シリーズを2014年3月7日(金)より順次発売

—ご清聴ありがとうございました—



<IR窓口> 株式会社クレオ 広報IRグループ : TEL03-5769-3640

本資料に記載される見通し、今後の予測、戦略などに関する情報は、本資料作成時点において、当社が合理的に入手可能な情報に基づき、通常予測し得る範囲でなした判断に基づくものです。しかしながら、現実には、通常予測し得ないような特別事情の発生または通常予測し得ないような結果の発生等により、本資料記載の見通しとは異なる結果を生じるリスクを含んでおります。

当社といたしましては、投資家の皆様にとって重要と考えられるような情報について、その積極的な開示に努めて参りますが、本資料記載の見通しのみ全面的に依拠してご判断されることはくれぐれもお控え下さるようお願いいたします。

なお、いかなる目的であっても、本資料を無断で複写・複製、または転送などを行わないようにお願いします。